



自転車用スタンド(2台用)(800-BYST3)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
この自転車用スタンドは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

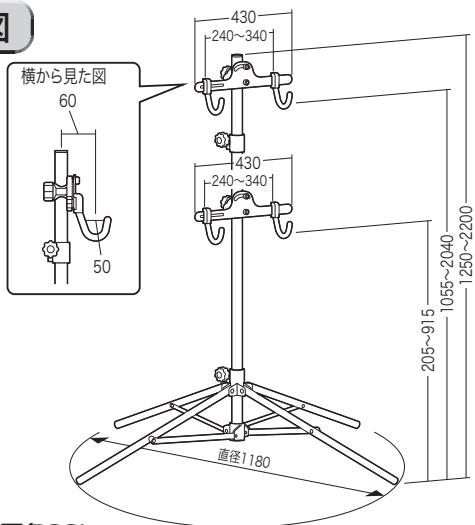
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

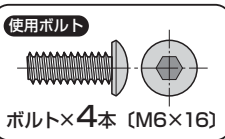
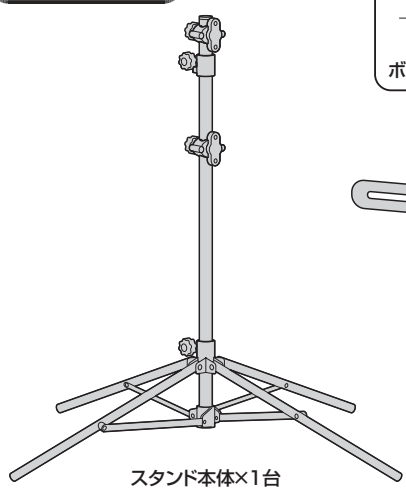
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

完成図

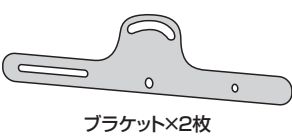


耐荷重 上下各20kg

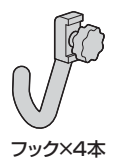
組立て部品



ボルト×4本 (M6×16)



ブラケット×2枚



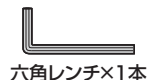
フック×4本



プッシュ×4個



ワッシャー×4枚

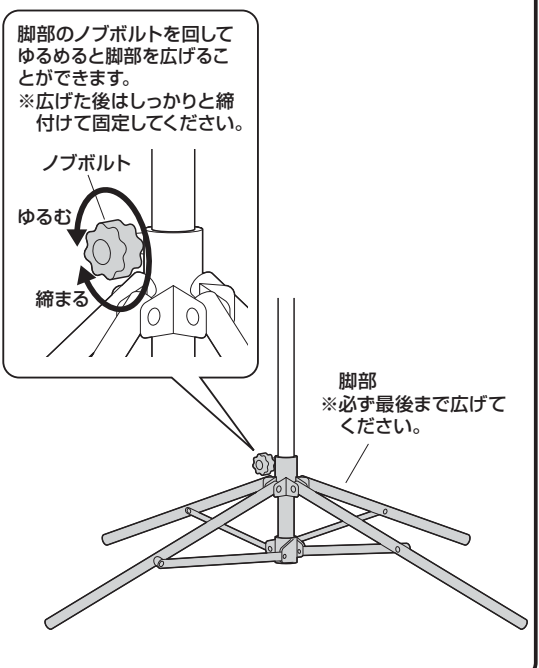


六角レンチ×1本

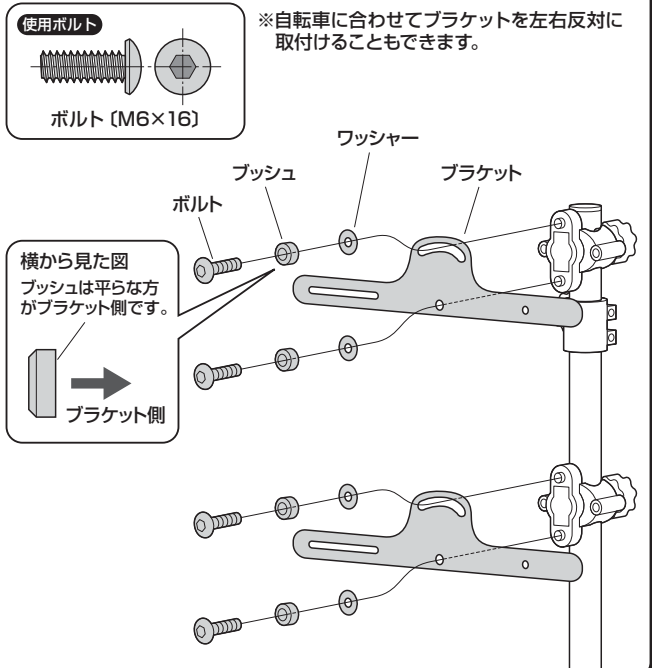
▲ 使用上の注意 ▲

- 最大耐荷重を超えてしまうと、自転車を落として損傷する恐れがあります。
- 十分に安定した場所に設置するようにしてください。全体のバランスが悪い場合や傾きのある場所では転倒の恐れがあります。
- 自転車を本製品に設置しているときは、絶対に自転車を乗ろうとしないでください。
- 自転車を本製品に設置したまま高さや角度を変えないでください。再度、高さや角度を調整する場合は、自転車を降ろしてから行ってください。
- スタンド各部のノブボルトがきちんと締まっているか確認してください。特に、脚部と支柱の高さ調節のノブボルトが十分締まっていることを確認してください。
- 直接自転車のフレームを乗せるのが気になる方は、柔らかい布やテープなどをあててから、乗せることをおすすめします。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 作業を行う際は、必ず水平な場所でスタンド及び自転車を安定させた安全な状態で作業を行ってください。
- 作業を行う際は、周りに危険物(火気、ガスなど)がないか、確認した上で作業を行ってください。

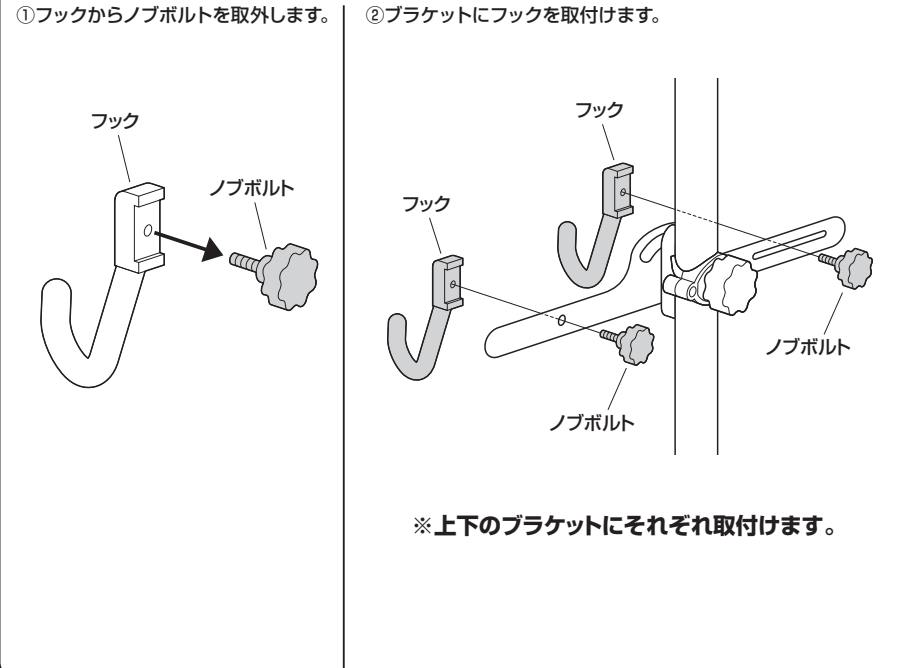
1 スタンド本体の脚部を広げて設置します。



2 スタンド本体にブラケットを取付けます。

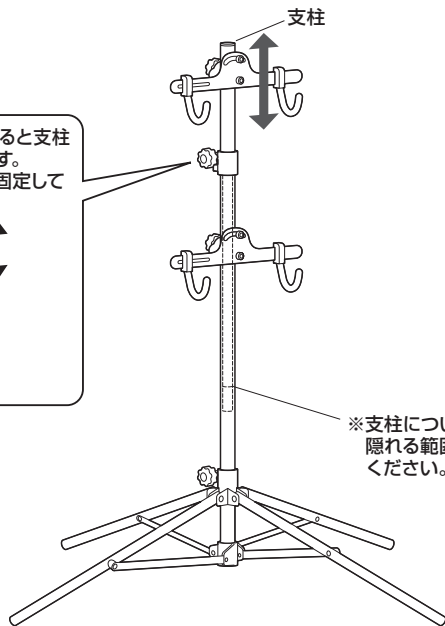
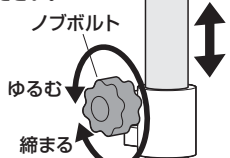


3 ブラケットにフックを取付けます。



4 支柱の高さを調節します。

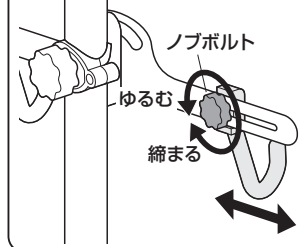
上部のノブボルトを回してゆるめると支柱の高さを調節することができます。
※調節後はしっかりと締付けて固定してください。



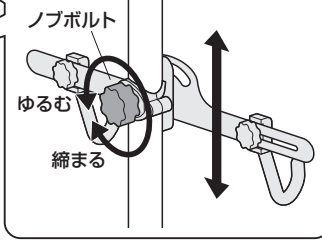
※支柱についている線が隠れる範囲で調節してください。

5 フックの幅とブラケットの高さを調節します。

フック背面のノブボルトを回してゆるめるとフックの幅を調節することができます。
※調節後はしっかりと締付けて固定してください。

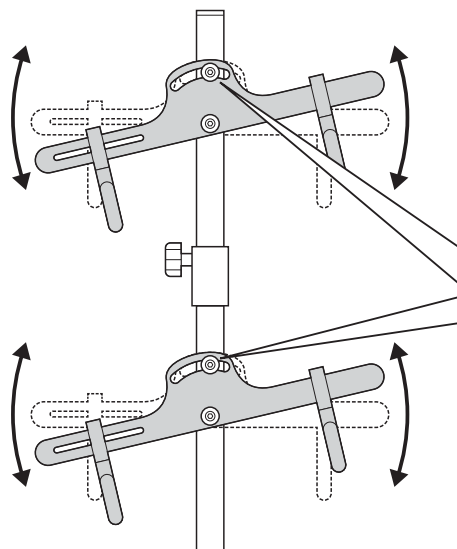


ブラケット背面のノブボルトを回してゆるめると脚部フレームの幅を調節することができます。
※調節後はしっかりと締付けて固定してください。



6 ブラケットの角度を調節します。

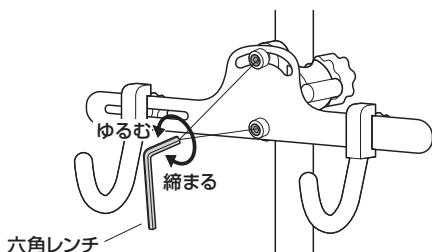
自転車のトップチューブの角度に合わせて、ブラケットの角度を調節します。



▲ 注意 ▲

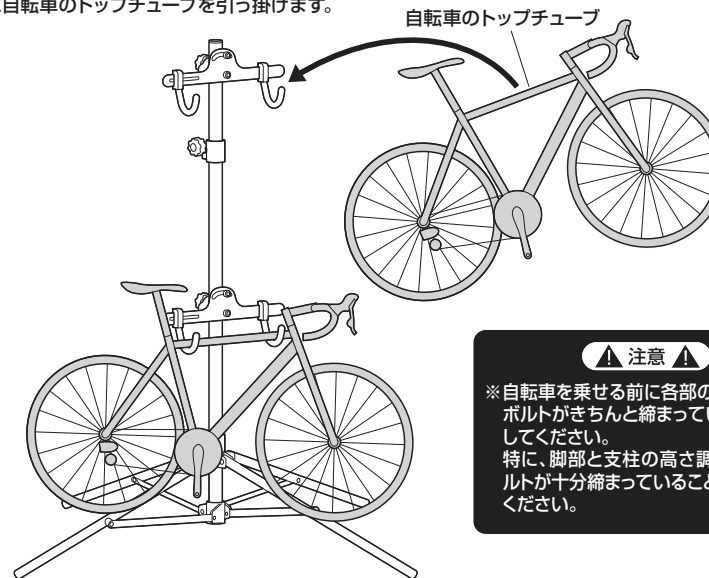
※自転車に合った角度になっていない場合、バランスが悪くなり、自転車を保持できません。
適切な角度にしてください。

ブラケットのボルトを回してゆるめると角度調節ができます。
※調節後はしっかりと締付けて固定してください。



7 自転車を乗せて完成です。

フックに自転車のトップチューブを引っ掛けます。



▲ 注意 ▲

※自転車を乗せる前に各部のノブボルト・ボルトがきちんと締まっているか、確認してください。
特に、脚部と支柱の高さ調節のノブボルトが十分締まっていることを確認してください。